

オーストラリア夏期英語研修報告書

健康福祉学部看護学科 1 年 吉川咲笑

○学習について

授業は中国人、韓国人、フランス人、日本人合わせて 18 人で、事前のテストにより自分のレベルにあった授業を受けることができました。英語の 4 技能を総合的に高めることに適したテキスト、課題、授業内容でした。他国の学生は非常に積極的でたくさんの刺激を受けました。ライティングの授業ではネイティブの先生が 1 人 1 人丁寧に添削してくださり、アカデミックな文章を短時間で書くことができるようになりました。

○現地での生活について

今回、オーストラリアでの英語研修に決めた最大の理由はホームステイであったことです。ホストファミリーとの会話によって、英語を聞き理解する能力や話す能力を大きく高めることができたのだと思います。ハウスルールや食生活の違いに戸惑うこともありましたが、部屋にとじこまらず積極的に話しかけ、あたたかい 3 人のホストファミリーと過ごす時間を大切にしていました。

○自由時間の過ごし方

授業は平日の午前中にあるため、授業後とイベントがない土日は自由時間でした。シドニー中心部を訪れ観光や買い物を楽しんだり、大学主催のバディプログラムを通じて友達になった現地の学生と食事をしたりしました。とくに、タロンガ動物園、ブルーマウンテン、マンリービーチは印象的でした。大学の近くには大きなショッピングセンターもありとても便利です。

○研修を通して学んだこと

今回このプログラムに参加させていただき、英語学習だけでなくオーストラリアの文化や歴史なども学んで貴重な経験になりました。4 週間の中で、現地のさまざまなところを訪れ多くの人と会話をするをおすすめします。現地で出会った友達とは今でも連絡を取り合っています。

